

Chubutsu Glocal Times

ベトナム拠点の紹介!

Vol.26
2021.11.1
発行



前号のタイ拠点に続き、今回はベトナム拠点を大特集!
そこで今回は、ベトナム滞在歴2年半となる出向の深澤さんにお話を聞きました。
日本と異なる政府の厳しいコロナ政策、挨拶をしない(!?)文化、
ベトナムの美しい自然など、たっぷりと教えてくださいました。

ベトナム出向
品質保証部長 兼 製造3部長
深澤 秀彦さん

プロフィール
出身地:岐阜県恵那市
ベトナム滞在歴:2年半
入社年:2003年
趣味:以前はゴルフをしていましたが、コロナ禍になってからは行っていません。最近は、のんびりとテレビを見て過ごしています。



業務内容

工場で働く約 120 名のベトナム人の指導と管理です。駐在員は私を含め6名で、全員ベトナム歴は2年半~3年程。工場では、電動アシスト自転車用のモーターを生産しています。現在、中国で製造されたモーターの部材を使っているのですが、それをベトナムで現地調達することが目標です。

コロナ禍のベトナム

ホーチミンやハノイなどの都会では感染症が収束してきましたが、私たちのいる田舎の方では感染が拡大しており、省(日本で言う県)を跨ぐ移動が厳しく制限されています。しかし、日本とは違って国や省の命令は絶対で、決して破ることはできません。現地の従業員の中には隣の省に暮らしている方もいるため、彼らは現在、工場内にテントを張って寝泊まりしています。加えて、今後工場団地そのものが閉鎖することを危惧しています。その場合も国の命令を聞くほかないので、閉鎖するのでしょう。国の厳格さは日本と段違いなので、「外国にいるのだなあ」と実感させられます。また、当たり前ですが日本の服・靴・薬・食材などはなかなか手に入りません。駐在員は今まで半年に1回(夏・冬に1回ずつ)帰国できていましたが、パンデミックが始まってからは1年半以上日本へ行っていません。半年分の薬や日用品しかベトナムに持ってきていなかったため、生活雑貨は完全に底を突きてしまいました……。時局が好転することを願うばかりです。

ベトナム拠点の取り組み ~日本との文化の違い~

日本人は意外に感じるかもしれませんが、ベトナム人はあまり挨拶をする習慣がありません。出勤した際も、声を出して挨拶しないのが普通です。そこで、私たちは門に立って出迎え、挨拶を習慣付けるように心がけています。9月以降は感染症拡大の影響で中止していますが、地道な活動の効果があり、徐々に「おはよう」と言ってもらえるようになりました!挨拶があることで、身振り手振りの会話も増え、コミュニケーションが生まれます。現に、私が赴任した当初よりも拠点の雰囲気は明るくなったと感じます。昔から勤務されている方々には文化が根付いてきたので、これからは新人の皆さんにも浸透するよう努力しています!



思い出深いエピソード

2019年に社員旅行でハロン湾を訪れました。湾に浮かぶたくさんの小島を眺めるクルーズでは、その美しさに心奪われました。また、島にある鍾乳洞にはたくさんの船が集結。まるで車の渋滞のようにひしめき合いながら停泊していて、「どうやって出港するのだろうか?」と感じてしまいました(笑)そのうえ、何よりも印象的なのは現地の皆さんの参加率。ほとんど全員が参加するほどの出席率で、昭和の社員旅行のような陽気さが記憶に残っています。特に、ベトナムの方々は職場の人同士で頻りに食事に行くほど社交的なので、より賑やかに感じたのかもかもしれません。今でもみんなで同じホテルに居住し、一緒にホテルと職場を行き来しています。未だに修学旅行のような雰囲気を味わっているのです(笑)

今後の目標

「モノ」を製作する工場なので、品質レベルと生産性を共に日本と同程度にしたいと思います。そのために、「品質を確認するルール」を徹底させる所存です。ルールには手順・確認工程・検査など様々な段取りがありますが、ベトナム人はあまり規則を守らない国民性があるようです。信号を守らずに逆走したり、バイクにノーヘルで乗ったり……とハブニングは多々あります。工場では「ルールを守らないと、大変なことになる」と一つひとつ丁寧に教え、遵守を促しています。

日本の皆さんへメッセージ

日本もベトナムもお互いに大変ですが、こちらの良い工場になるよう精進しています。帰国した際は、温かくお迎えください!



おまけ!
ベトナムの知られざる秘密、
教えてください!

まず、旅行者が食べるものとベトナム人の普段の食事は違います!日本人が毎日懐石料理を食べないように、ベトナム人も毎日フォーを食べているわけではありません(笑)また意外と知られていませんが、ベトナムのエビは新鮮で美味ですよ!
そして、ベトナムは11月が一番過ごしやすいと思います。なんと3月から11月までは湿気が多い上に、最高気温は42℃ととても暑いのです!毎年冬を待ち望んでおります(笑)



ベトナム拠点のメンバーを紹介します



堀川 哲也さん

プロフィール
出身地：岐阜県中津川市
趣味：ゴルフ・電動バイクで教会などを見て回る



ベトナム拠点の中での役割

工場長として現場を担当しています。しかし、モーターや化成品などは自分でも分からないところが多々あります。そのため、言葉は挨拶程度しか話せませんが現場に毎日赴き、可能な限りコミュニケーションを取ることで、少しでも作業内容を理解できるよう取り組んでいます。

ベトナムと日本のギャップ

会社に入社して何ヶ月か後に「軍隊に行くから休みが欲しい」と言われることです。自分から志願ではなく、国からの強制で徴兵されます。繁忙期に約1ヶ月近く作業者がいなくなることもあり、非常に厳しかったことが印象に残っています。

今後の目標

負荷計算や生産会議資料など管理者に教育を行い、繁忙期や閑散期での人員調整が問題なくできるように指導して行きます。

松本 幸広さん

プロフィール
出身地：青森県上北郡おいらせ町
趣味：バイク、ゲーム



ベトナム拠点の中での役割

押出発泡、シート発泡～網管までの製造を行う製造第1を担当しています。主に部下の指導や改善がメインの仕事です。また、新規の案件に対する試作品の製作、それに対する指導なども併せて行っています。

ベトナムと日本のギャップ

ベトナムの方は全体的にはフレンドリーで、個人差はありますが男性はおおらかな性格の人が多く、女性は几帳面な人が多い印象です。人間的なギャップはあまりないですが、法律面や習慣的なギャップは大きいです。

今後の目標

ベトナム人スタッフを中心とした仕事が早くできるよう指導していきたいと思っています。

篠田 照彦さん

プロフィール
出身地：愛知県名古屋市
趣味：ゴルフ



ベトナム拠点の中での役割

中物ベトナムでの営業部門を担当しています。日系のお客様はダイキンさん、パナソニックさんなどです。また、ベトナム人スタッフに日本の営業の仕方を教えています。その他、可知社長と一緒に色々な業務に携わっています。

ベトナムと日本のギャップ

予定や計画など何事においても急に物事を決めようとする傾向があることです。もう少しこちらの状況を考えて欲しいと思ってしまうこともあります。仕事の面では、「できます!」と言っていたことができていないことが多くあり、意思疎通を図ることに苦労しています。

今後の目標

中物ベトナムは被覆網管事業の売上ウェイトが90%以上ですが、化成品・プチル製品も製造販売しています。第一の目標は、その売り上げを月商2,000万円以上にし、営業利益で黒字化を達成することです。また、第二の目標は新規日系企業の開発を行うことです。

市脇 誉士さん

プロフィール
出身地：岐阜県中津川市山口
趣味：休みの日に自炊をしているので、簡単に美味しい料理を作ることにはハマっています。



ベトナム拠点の中での役割

主に、化成品プチルの生産状況等を管理しています。プチルに関しては、自分も勉強しながら現地スタッフと奮闘しています。

ベトナムと日本のギャップ

仕事面だと長続きする人少ない人が両極端のような気がします。また、仕事を行う上では焦ってこなす雰囲気ではなく、おっとりというよりマイペースにこなす人が多いように感じます。

今後の目標

1日でも早く、現地スタッフだけでも業務に支障が出ないようにしたいと思っています。また、現地スタッフを教育する中で自分自身も成長できるように頑張ります。

ベトナムの様子をお届け!! 現地レポート!

堀川さんからのレポート

●ベトナムの風習でびっくりしたこと

- ・交通マナーが悪くてクラクションが鳴りやまない。
- ・電動バイクで走行中トラックが横でクラクションを鳴らすので、ビックリします。
- ・交通マナーも悪いですが、ローカルのスーパーでもマナーが悪く、レジの割り込みは当たり前のようにあります。
- ・電話でも大きな声で話しているの、普通に話しているのか?怒っているのか?解らない。

●ベトナムの美味しい食べ物、珍しい食べ物 (日本人に紹介したい食べ物)

- ・ハノイの旧市街にあるフォーがとても美味しかったです。麺はどこでも美味しいと思います。特にスープが美味しかったです。
- ・珍しい食べ物
ベトナムでは、犬や猫を料理して食べています。犬好きな自分には可哀そうで、考えられません。
- ・日本人に紹介したい食べ物は、ここ地元の町の海鮮鍋です。中にトマト・豆腐・玉ねぎ・しじみ・小さいイカ・カニ・エビなどが入っています。やはりスープが美味しくて、最後に自分達は雑炊にして食べています。めちゃくちゃ美味しいです。ローカルのお店なので、とてもリーズナブルな価格で食べられます。



●工場周り、自宅周りの環境

- ・3年前は会社の周りに建物が無く景色が良く見えて、また会社の前を牛が通ってのどかな景色を感じていましたがここ2年で工場周りに日系の会社が次々と立ち3年前の景色も全然見えなくなり少し寂しい気持ちになります。
- ・自宅周辺にはスーパーがあり、休みの日には買い物に行きます。またピザ屋さん最近出来て、配達もしてくれるので、自炊に飽きた時には注文します。

最後にベトナムの様子をお届けします!コロナが落ち着けば、観光地にも行ってみたいですね。



●おすすめ観光名所

- ・世界遺産のハロン湾です。船に乗って綺麗な景色を見て食事したり、また船から降りて歩いて洞窟に入ったりして楽しい所です。
- ・此処から1時間位の場所のニンビンと言う所にバイディン寺があり五重の塔や綺麗な仏像もあります。全てを見て回るには1日かかるくらいです。周辺には5人乗りの船で、川を遊覧します。景色を見ながら洞窟の中に入って行きますが頭を低くしないと岩に当たってしまうくらい低い洞窟もありました。中々感動いたします。自分達が船に乗った時期は、非常に暑い日で、ジメジメしていましたが、洞窟の中だけは快適でした。11月~3月初旬までが観光に良い時期かなと思います。
- ・自分もまだ行ったことが無い所ですが、サバやダナンにも何時かは行きたいなと思っています。



ベトナムのコロナ事情

- ・前回はハノイ市が、ロックダウンしていましたが、最近此処ハナム省もコロナ感染者が400人ほど出て、ハナムの街フーリー市の一部は閉鎖されています。またハノイ方面からハナムに入れない作業者が数名自宅待機しております。
- ・一部の社員は通勤出来ないため、会社にてテントで寝泊まりしていただいております。皆様に不便を掛けて大変恐縮ですし、とても感謝しております。早くコロナ禍が終息することを祈るばかりです。





秋の夜長に ～おすすめ本紹介～

秋といえば読書!虫の音が響く秋の夜長に、ぴったりの本をご紹介します。

配管材事業本部 国内事業部 製造2課 課長 **そが たつや**
曾我 達也さん

私のおすすめは…
「ホーンテッドキャンパス」 榎木理宇 著

小説ですが、シリーズが長く続いているので、秋の夜長に少しずつ楽しむのはいかがでしょうか。大学のオカルト研究会が舞台となります。相談者から様々なオカルト的依頼を受け、解決に向けて奔走する主人公が描かれます。(幽霊/呪いなんてワードも出てきますが、あくまでオカルトであってホラーではありません。歴史的文献を参照するなど、勉強になることもあります)恋愛要素も含んでおり、主人公とヒロインが様々な出来事を通して、少しずつ距離を縮めていく様が個人的に好きです。今まで読んだ小説や漫画の中で、この作品のヒロインが一番好きと言って過言ではないかもしれません(´▽`)笑

あらすじ:八神森司は、幽霊が「視えてしまう」体質の大学生。片想いの美少女こよみのために、いやいやながらオカルト研究会に入ることに。次々もたらされる怪奇現象のお悩みに、個性的なオカル研メンバーが大活躍!

「ふたりソロキャンプ」

出端 祐大 著

この作品はキャンプでのアウトドア料理がメインになりますが、「キャンプシュラスコ」「簡単おつまみドライカレー」など美味しい料理がたくさん登場します。秋はキャンプしやすい時期ですので、この漫画の料理をキャンプで再現するのも面白いのではないのでしょうか。

あらすじ:樹乃倉厳。34歳。趣味はキャンプ。独りで野営する生粋のソロキャンパー。ひよんなことから草野栗20歳という小娘に出会い、ふたりでソロキャンプをするために!



配管材事業本部 国内事業部 営業2課 課長代理 **のむら たけお**
野村 武生さん

私のおすすめは…
「7つの習慣」
スティーブン・R・コヴィー 著

「WIN-WINとは」「信頼関係とは」「優先順位とは」など、解決方法、考え方が小手先の解決ではなく、根本的解決の内容で書かれており、何度も読み返し考え方の参考にしています。

あらすじ:全世界4000万部、国内240万部を超え、今も読み続けられるビジネス書のベストセラー。人生哲学の定番として親しまれています。

「Shrink〜精神科医ヨワイ〜」

七海 仁 著

秋は季節性うつ病の発症が多くなる季節と言われています。この作品は社会人で精神を患ってしまった様々なパターンと、その方達にどう接していくべきかを含めた改善方法が漫画として描かれています。僕は医者ではありませんので薬の処方などはできませんが、そのような方達との接し方に関しては参考になる部分が多いと思います。管理者の方々はお時間あればいかがでしょうか。

あらすじ:パニック障害、うつ病、発達障害。精神科医の弱井は、そんな日本の現状を変えていき、1人でも多くの心を救うべく、こう願う。「僕はこの国に、もっと精神病患者が増えればいいと思っています」

「ホクサイと飯さえあれば」

鈴木 小波 著

食欲の秋ということで、料理が美味しそうな漫画を紹介します。この作品は自宅で作る料理がメインの作品になります。「炊飯器で牛すじカレー」「手作りマヨネーズで変身サンドイッチ」など美味しい料理が色々登場します。インドア派の方は、自宅で再現レシピを試してみるのも面白いのではないのでしょうか。

あらすじ:大学進学のため上京した山田ブンが、愛するぬいぐるみ(?)ホクサイと共に、東京・北千住で、いろんな出逢いや経験の毎日の中、アイデア満載のご馳走を作ります!

化成品事業本部 国内事業部 製造課 加工第1班 **さむら みゆ**
木村 未夢さん

私のおすすめは…
「僕が愛したすべての君へ/
君を愛したひとりの僕へ」
乙野 四方 著

この作品は、対の話になっていて片方を読むだけでも面白いのですが、2冊読むことによって、「ここここの話はつながっているんじゃないか」「こんなことがあったからこうなったんだ」など、読むたびに感じるものが変わってくるので、何度も楽しめる作品です。

あらすじ:人々が少しだけ違う並行世界間で日常的に揺れ動いていることが実証された時代。勉強一色の雰囲気と元からの不器用さで友人をつくれない高校生の高崎暦は、突然クラスメイトの瀬川和音に声をかけられる。彼女は85番目の世界から移動してきており、そこでの暦と和音は恋人同士だというのだが……。

化成品事業本部 国内事業部 製造課 加工第1班 **すぎやま さやか**
杉山 紗弥香さん

私のおすすめは…
「現地駐在記者が教える
超実践的ベトナム語」 高山 篤 著

ベトナム技能実習生が増えて日本語が伝わらないときも多々あり、通訳を通しての会話では通訳できる作業の手を止めてしまうこともしばしば。実習生とコミュニケーションをとってベトナムのことを知りたいと思ったのがきっかけで、ハノイ在住の日本人の方にすすめてもらって勉強を始めました。

あらすじ:世界有数の難解な言語と言われるベトナム語。日本人できちんと話せる人はごくわずかです。そんな難解なベトナム語を、現地に駐在する日本経済新聞の特派員がわずか数年でマスターした実体験をもとに、わかりやすく、そして面白く解説します。

顧問 **み お わ さ こ**
三尾 湧子さん

私のおすすめは…
「置かれた場所で咲きなさい」
渡辺 和子 著

著者渡辺和子の父親は陸軍大将の渡辺錠太郎。9歳のとき、父親と一緒に寝ていたところ1936年2月26日雪の降りしきる早朝、青年将校に襲撃され4発の銃弾で命を落としました。父は立てかけてあった座卓のかけに「かくれる」と叫び、そのおかげで和子さんは助かりましたが、わずか1mほどの距離から父の死を目の当たりにしました。これは昭和の大クーデター二・二六事件の朝のこと。このような経験をされた渡辺和子さんの本です。是非、読んでみてください。

あらすじ:置かれたところこそが、今のあなたの居場所。時間の使い方は、そのまま命の使い方。自らが咲く努力を忘れてはなりません。次に咲く花がより大きく、美しいものとなるように。心迷うすべての人へ向けた、国民的ベストセラー。

配管材事業本部 国内事業部 製造1課 シート発泡班 **たかす いくひさ**
高須 郁尚さん

私のおすすめは…
「メディウム」
相沢 沙呼 著

私はやっぱりミステリー小説が好きです。推理作家の香月と霊視の能力がある翡翠(ヒスイ)の2人が出会い、霊視で事件を解決するところが面白い!最後は目が離せないくらいで、時間を忘れて読んでしまいました。ミステリーが好きなのは絶対におすすめです。(今村昌弘さんの「屍人荘の殺人」シリーズもおすすめします)

あらすじ:推理作家として難事件を解決してきた香月史郎は、心に傷を負った女性、城塚翡翠と出逢う。彼女は霊媒として死者の言葉を伝えることができる。香月は霊視と論理の力を組み合わせながら、事件に立ち向かう。

化成品事業本部 国内事業部 営業課 **こいけ なおみ**
小池 直実さん

私のおすすめは…
「アイネクライネ
ナハトムジーク」
伊坂 幸太郎 著

出会いや繋がりが、人との縁を大切にしようと思える本です。短編集なのでとても読みやすいと思います。それぞれの話は独立していますが、実は少しずつリンクしていて、読み進めていくと思わぬところで話がつながるので、何度も読み返したくなります。

あらすじ:声しか知らない相手に恋する美容師、元いじめっ子と再会してしまったOL……。情けなくも愛おしい登場人物たちが仕掛ける、明日がきっと楽しくなる、魔法のような連作短編集。

HAPPY BIRTHDAY

11月生まれの皆さんです!おめでとうございます!

林 達也さん

北原 秀文さん

飯田 雄次さん

深澤 秀彦さん

中根 勝紀さん

石丸 みゆきさん

片田 裕也さん

吉村 緑さん

ファン チー リンさん

山田 実さん

坪井 誠さん

チン ミン チョンさん

原 菜々子さん

伊藤 康樹さん

チャン ホアン ハイさん

浦野 浩希さん

伊藤 剛さん

グエン ゴック ナムさん

